

フリースペースかめっこたより

令和7年1月20日発行
特定非営利活動法人亀っ子サポート
事務所
〒519-0103 亀山市川合町766番地7
☎:0595-86-6186
e-mail:kamekko@zc.ztv.ne.jp
文責 椋谷 英一

新年のご挨拶

特定非営利活動法人 亀っ子サポート

理事長 稲葉 栄一

明けましておめでとうございます。皆様には、ご健勝にて新年を迎えられたことと、お慶び申し上げます。

名（指導員4名、スタッフ12名）で活動しています。

今後も皆様方のご理解ご協力をいただきながら、円滑な運営を進めてまいりますので、よろしくお願いたします。

さて、本会は令和3年9月から、亀山市教育委員会の子ども居場所事業を受託し、「フリースペースかめっこ」を運営してまいりました。

そんな中で、学校に行きづらい子どもに寄り添いながら居場所活動を進めるとともに、自然や文化体験活動等を通じて、子どもが社会性を身につけていく活動を進めています。

また、「きめ細やかな支援のための進路（進学）相談会」や「考えあおう 不登校 ひきこもり冬の対話集会」等を、亀山市教育委員会と共催で開催して、子どもの進路保障のあり方やひきこもりへの対応にも関わっています。

昨年12月末現在の利用登録者数は、18名です。その中で放課後に学習支援をする児童生徒が2名（1家族）います。

またスタッフは、ボランティアスタッフ16



1~2月の予定

1月

- ① 22日（水）10:00~12:00
みんなでクッキング
お昼ご飯をみんなで作って食べるよ
- ② 24日（金）9:30~11:30
スポーツデー
ふれあい教室の友達と一緒に運動します
場所 西野公園体育館
- ③ 31日（金）10:00~11:30
スポーツデー
卓球にチャレンジします
場所 井田川北地区コミセン

2月

- ① 5日（水）10:30~12:30
カメヤマローソクタウン見学
ローソクを作ってみよう
場所 カメヤマローソクタウン
- ② 10日（月）午前中
アート体験をしてみよう
場所 フリースペースかめっこ
- ③ 未定
スポーツデー

校内教育支援センターを考える

校内教育支援センターとは、学校内の空き教室などを活用して、不登校や集団生活に不適應傾向のある児童生徒を支援する教室です。フリールームや心の教室、リソースルームとも呼ばれます。

校内教育支援センターでは、児童生徒のペースに合わせて相談や学習のサポートが行われます。また、学校と地域や関係機関とが連携して、社会全体で支援を充実させていくことが求められています。

校内教育支援センターは、各地域の教育委員会が公的に運用している機関で、利用料金は基本的に無料です。

校内教育支援センターは、2023年3月に発表された「誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策（COCOLOプラン）」

において重要な役割を果たしています。

グーグルで、「校内教育支援センター 定義」で検索すると「AIによる概要」として上記の文章が出てきます。

亀山市では、小中学校全校に設置されました。教室に通いにくい子どもが居場所のできる場所にするには、何を子どもと教職員で、共有することが大切なのでしょう

か。ふれあい教室やフリースペースかめっこに在籍する子どもがそこを居場所と考えたとき、そこにいる子どもと入ろうとする子どもは、何を共有するのでしょうか。またそこで学ぶ子どもたちに、教育者は何を期待するのでしょうか。

一緒に考えたいと思います・